答弁書サンプル

（【約束手形金請求】所持人が振出人に請求する場合の訴状のサンプルに対応）

令和○年（手ワ）第○号　約束手形金請求事件

答　　　弁　　　書

 〒○○○‐○○○○

　　　大阪市○○区○○町○丁目○番○号（送達場所）

　　　　　　　　　　　　　　＊＊－＊＊＊＊－＊＊＊＊

　　　　　　　　　　　　　　＊＊－＊＊＊＊－＊＊＊＊

第１　請求の趣旨に対する答弁

　１　原告の請求を棄却する。

　２　訴訟費用は原告の負担とする。

　との判決を求める。

第２　請求の原因に対する答弁

　１　請求原因１の事実は知らない。

　２　同２の事実は否認する。

　　　甲１号証の１の成立は否認する。甲１号証の１の被告名下の印影が被告の印章によるものであることは認めるが，被告の従業員が勝手に印章を盗み出して押印したものである。

　３　同３の事実は知らない。

　　　　　　　　　　　　令和○年○月○日

　　　　　　　　　　　 　 印

　大阪地方裁判所　御中

【書類記載上の注意事項】

１　様式について

　　Ａ４サイズの用紙を縦にして，横書き，左綴じで作成してください。また，綴じ代として，左側に約３センチの余白を設けてください。

【（参考）上記答弁書に対応する訴状の請求の趣旨及び請求の原因等】

第１　請求の趣旨

　１　被告は，原告に対し，○○○万円及びこれに対する令和○年○月○日から支払済みまで年３パーセントの割合による金員を支払え。

　２　訴訟費用は被告の負担とする。

　との判決及び仮執行の宣言を求める。

第２　請求の原因

　１　原告は，別紙手形目録記載の約束手形１通（以下「本件手形」という。）を所持している。

　２　被告は，本件手形を振り出した。

　３　原告は，本件手形を支払呈示期間内に支払場所に支払のため呈示したが，その支払を拒絶された。

　４　よって，原告は，被告に対し，本件手形金○○○万円及びこれに対する満期である令和○年○月○日から支払済みまで法定利率年３パーセントの割合による利息の支払を求める。

第３　付属書類

　資格証明書２通

　約束手形の写し

　　　甲１号証の１（約束手形（表））

　　　甲１号証の２（約束手形（裏））

　　　甲１号証の３（付箋）